

オーストラリア学会報

Australian Studies Association of Japan

第90号

2020年10月26日

<http://www.australianstudies.jp/>

1. オーストラリア学会 2020 年度（第 31 回）全国研究大会を終えて

代表理事 鎌田真弓

本年度の大会は、6月13日（土）午前個別研究報告を、14日（日）に総会をオンラインにて開催いたしました。小規模ながらも、会員の研究成果の発表と共有の場を提供するという学会の最も重要な役割を果たせたことに、理事一同大変嬉しく存じます。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、3月半ばに北九州市立大学での大会開催の中止を決定いたしました。当初の予定では、9名の個別報告、特別講演、2つの豪日交流基金助成企画が開催されることになっていました。1年近くかけて企画を練り、準備をされてきた濱野理事および一谷理事のご尽力を考えますと、苦渋の決断ではありましたが、会場利用の可否や海外からの登壇者の来日の準備を考え、早期の決定になりました。

その後理事会では、研究大会および理事会・総会をオンラインで開催することを決定、会場校であった濱野理事が中心となって大会プログラムの再編成を行いました。個別報告を予定されていた皆様には、オンラインでのご発表の可否を打診し、最終的には小野塚和人会員、Jared Denman 会員、そして中華人民共和国から DU Hongbo 氏の発表が決まりました。誰もがオンライン会議に不慣れな中で、大会直前まで綿密な準備をされ、当日の円滑な運営にご尽力くださった塩原理事と濱野理事にお礼申し上げます。

今大会は、今後の研究大会や地域研究会の柔軟な運営方法を考える上で良い機会ともなりました。同時に、会場の内外での意見交換や会員間の親睦の場が大会の充実感に繋がることを改めて実感しました。

2021年の研究大会は福島大学で開催されます。東日本大震災および福島原発事故から10年目を迎える節目の年でもありますので、関連企画も準備中です。なお2020年度研究大会のために豪日交流基金から頂いていた助成金は、来年度の大会に充てさせていただくことになりました。豪日交流基金の柔軟なご対応に感謝いたします。

今後も本理事会は充実した研究大会の開催に向けて努力して参りますので、会員の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

2. 総会報告

日時：2020年6月14日（日）10:00～11:00

場所：オンライン会議システム（Webex）を利用したオンライン会議

議事に先立ち小野塚和人会員が議長に選出された。

冒頭、鎌田真弓代表理事より挨拶があった。

【報告事項】

1. 2018年度一般会務報告

永野理事（総務）、堤理事（企画）、塩原理事（編集）より2018年度一般会務報告があった。

【審議事項】

1. 終身会員制度について

永野理事より、終身会員制度について提案があり、承認された。

2. 2020/2021年度活動計画

標題の件について堤理事より説明があり、承認された。

3. AJF（豪日交流基金）関連事業
標題の件について堤理事より説明があり、承認された。
4. 2019年度決算・監査報告
標題の件について村上理事より報告があり、承認された。
また加賀爪監事、福嶋監事より会計が適正かつ正確であることが報告された。
5. 2020年度予算案
標題の件について村上理事より提案があり、承認された。
6. 入退会について
標題の件について永野理事より報告があり、承認された。

【その他】

1. 2021年度全国大会開催校募集
堤理事より2022年度全国大会開催校募集について報告があった。

3. 第11期第3回理事会報告

日 時：2020年6月13日（土）13:00～15:00

場 所：オンライン会議システム（Zoom）を利用したオンライン会議

出席者：藤岡伸明、藤田智子、濱野健、一谷智子、鎌田真弓、加藤めぐみ、栗田梨津子、南出眞助、湊圭史、村上雄一、永野隆行、塩原良和、杉田弘也、堤純、山内由理子（以上、理事、ABC順）、福嶋輝彦（以上、監事）

委任状：2通（理事）

【報告】

1. 堤理事（企画）より、2020年度全国研究大会（北九州市立大学）、およびAJF助成金について、対面による全国研究大会の中止に伴い、今年度分の助成金を来年度に持ち越す旨の報告があった。
2. 堤理事より、2021年度全国研究大会開催校（福島大学）の概要、および今年度分のAJF助成金を来年度に持ち越すことについてAJF側の了解が得られていることについての報告があった。
3. 南出理事ならびに湊理事より、関西例会の開催について、現在は延期中で開催は未定との報告があった。
4. 塩原理事より、学会誌の発行について、33号が発行されたこと、32号までのすべてのコンテンツがJ-STAGEにて閲覧可能であるとの報告があった。
5. 塩原理事より、投稿要領の改正について、33号に掲載済みであるとの報告があった。
6. 村上理事より、2020年度からの会費納入方法の変更について（2019年度総会で承認済み）、振込手数料の有料化が開始されたとの報告があった。
7. 藤岡理事より、学会報全号電子化について報告があった。

【議題】

1. 村上理事より、2019年度決算について報告があった。また2020年度予算案について引き続き厳しい状況であること、次年度以降の業務委託契約費用の削減のため、決算報告書の作成を学会の会計担当が引き受けることに伴い、アルバイトの雇用費等の申請が見込まれることが確認された。
2. 永野理事より、「みなし退会者」の大会での登壇に関する内規について提案があり、一部文言（「速やかに」）を削除の上、承認された。
3. 鎌田理事より、会則改正、理事・幹事の任期短縮についての提案の時期を来年度の総会に延ばす旨の提案があり、了承された。
4. 永野理事より、終身会員制度に関する規定案についての提案があり、一部項目（5条の3）を削除の上、承認された。
5. 堤理事より、海外非会員の研究大会での個別報告資格について、報告費を10,000円とすることが提案され、了承された。
6. 堤理事より、複数の報告者（非会員を含む）の研究大会での個別報告資格について、①海外非会員による連名発表の場合は全員から参加費を徴収すること、②報告をしない場合、日本人を含め全員から参加費を

徴収する場合は、海外からの参加者からも同様に徴収すること、③投稿資格については、「招待論文」を除き論文投稿資格はなしとし、投稿を希望する場合には、著者全員に入会を求め、共著の査読論文の場合は、共同筆頭執筆者に入会を、第二著者以降には投稿料（年会費と同額）を求める旨の提案があり、了承された。

- 鎌田理事より、国際文献社への業務委託および学会財務諸表の変更について、国際文献者と交渉の上、今年度に限り、前年度と同じ業務委託を行うこと、次年度以降国際文献社に業務委託していた会計業務を学会が引き受け、複式簿記ではなく、単式簿記による予算、決算とする旨の提案があり、了承された。
- 永野理事より、入会3名、退会2名、退会予定1名に関する報告があり、承認された。

4. オーストラリア学会財務諸表

2019年度決算

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	0	0
普通預金	1,564,765	1,562,029	2,736
郵便振替口座	3,794,330	3,390,468	403,862
流動資産合計	5,359,095	4,952,497	406,598
資産合計	5,359,095	4,952,497	406,598
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	254,060	15,768	238,292
前受会費	8,000	8,000	0
流動負債合計	262,060	23,768	238,292
負債合計	262,060	23,768	238,292
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
正味財産合計	5,097,035	4,928,729	168,306
負債及び正味財産合計	5,359,095	4,952,497	406,598

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	16	27	△ 11
②受取会費	1,422,000	1,365,000	57,000
③雑誌販売収入	6,246	8,328	△ 2,082
経常収益計	1,428,262	1,373,355	54,907
(2) 経常費用			
①事業費			
大会及び研究会旅費補助等	115,000	105,000	10,000
国際学会派遣事業費用	0	158,614	△ 158,614
事業費計	115,000	263,614	△ 148,614
②管理費			
印刷費	270,685	503,406	△ 232,721
会議費	42,245	22,120	20,125
消耗品費	3,788	15,884	△ 12,096
通信費	132,045	86,515	45,530
謝金	60,000	12,500	47,500
業務委託費	636,193	564,892	71,301
雑費	0	2,500	△ 2,500
管理費計	1,144,956	1,207,817	△ 62,861
経常費用計	1,259,956	1,471,431	△ 211,475
当期経常増減額	168,306	△ 98,076	266,382
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	168,306	△ 98,076	266,382
一般正味財産期首残高	4,928,729	5,026,805	△ 98,076
一般正味財産期末残高	5,097,035	4,928,729	168,306
II 正味財産期末残高	5,097,035	4,928,729	168,306

収支決算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)			
科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用益	1,000	16	984
②受取会費	1,400,000	1,422,000	△ 22,000
③雑誌販売収入	10,000	6,246	3,754
④大会補助残金	0	0	0
⑤その他	14,000	0	14,000
事業活動収入計	1,425,000	1,428,262	△ 3,262
2. 事業活動支出			
①事業費			
大会及び研究会旅費補助等	120,000	115,000	5,000
国際学会派遣事業費用	140,000	0	140,000
事業費計	260,000	115,000	145,000
②管理費			
印刷費	400,000	270,685	129,315
会議費	50,000	42,245	7,755
消耗品費	20,000	3,788	16,212
通信費	100,000	132,045	△ 32,045
謝金	10,000	60,000	△ 50,000
業務委託費	570,000	636,193	△ 66,193
雑費	10,000	0	10,000
管理費計	1,160,000	1,144,956	15,044
事業活動支出計	1,420,000	1,259,956	160,044
事業活動収支差額	5,000	168,306	△ 163,306
II 投資活動収支の部			
III 財務活動収支の部			
IV 予備費支出の部			
当期収支差額	5,000	168,306	△ 163,306
前期繰越収支差額	4,928,729	4,928,729	0
当期繰越収支差額	4,933,729	5,097,035	△ 163,306

財産目録

2020年3月31日現在

(単位:円)			
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金預金	手許現金		0
	普通預金	運転資金として	1,564,765
	新口座		1,564,765
	振替口座	運転資金として	3,794,330
	郵便振替口座		3,794,330
流動資産合計			5,359,095
資産合計			5,359,095
(流動負債)			
未払金			254,060
前受会費		翌事業年度会費	8,000
流動負債合計			262,060
負債合計			262,060
正味財産			5,097,035

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

(2) 棚卸資産の評価

棚卸資産については、金額的に重要性がないために評価をないものとみなした。

監査報告書

財務諸表及び注記を監査した結果、適正かつ正確であることを報告します。

2020年 月 日

(印)

(印)

2020年度予算

オーストラリア学会 2020年度収支予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

科目	(単位:円)		
	予算額	前年度予算額	差額
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用益	1,000	1,000	0
②受取会費・入会金	1,400,000	1,500,000	△ 100,000
③雑誌販売収入	10,000	10,000	0
④その他	14,000	14,000	0
経常収益計	1,425,000	1,525,000	△ 100,000
2. 事業活動支出			
①事業費			
大会及び研究会旅費補助等	120,000	120,000	0
国際学会派遣事業費用*	140,000	200,000	△ 60,000
事業支出計	260,000	320,000	△ 60,000
②管理費			
印刷費	400,000	360,000	40,000
会議費	50,000	50,000	0
消耗品費	20,000	20,000	0
通信費	100,000	110,000	△ 10,000
謝金	10,000	10,000	0
業務委託費	570,000	570,000	0
学会賞品購入費	0	0	0
雑費	10,000	10,000	0
管理支出計	1,160,000	1,130,000	30,000
事業活動支出計	1,420,000	1,450,000	△ 30,000
事業活動収支差額	5,000	75,000	△ 70,000
II. 投資活動収支の部	0	0	0
III. 財務活動収支の部	0	0	0
IV. 予備費支出の部	0	0	0
当期収支差額	5,000	75,000	△ 70,000
前期繰越収支差額	4,928,729	5,026,805	△ 98,076
次期繰越収支差額	4,933,729	5,101,805	△ 168,076

*海外学術大会参加助成制度細則（2017年6月18日総会承認）により、助成総額は年間最大30万円と定められている。

5. 全国研究大会 一般個別研究報告申し込みのお知らせ

オーストラリア学会 2021年度総会・全国研究大会は、6月12日（土）・13日（日）の両日に、福島大学にて開催予定です（社会情勢によっては、オンライン開催となる可能性があります）。個別報告の発表を希望される会員は、以下のWebフォームに必要事項を明記の上、**2021年1月17日（日）**までにお申し込みください。

<https://forms.gle/yGuaGxTyqs5Ls1hk9>

ご質問は以下のメールアドレスまでお願いいたします。

asaj2021fukushima@gmail.com

6. 会費納入のお願い

年会費の請求は年度の始まり4月に行いますが、年会費が納入されると、納入時期にかかわらず未払い年度がある場合そこへ充当されます。たとえば2020年5月に年会費を納入しても、2019年度未払いの場合、それは2019年度の会費となります。すなわち、2020年度は未納ということになります。また2018、2019年度未払いの場合、2018年度分の会費納入になります。

<会費が未納となっている会員の皆様へ>

会費が未納の皆様へは、請求を別便にて送付します。未納年度分（2019年度を含め最多3か年）を速やかに振込票にて納入願います。未着の方はアカデミーセンター「オーストラリア学会」担当宛てまでお知らせ願います。なお、会費振込票に会員名の記載がない場合、振込会員を特定できないため、必ず会員名をお書きください。また原則領収書は発行しておりません。郵便振替票の受領書などをご利用願います。

会費未納の会員の皆様には、当該年度の会費納入が確認され次第、学会誌『オーストラリア研究』（現在2020年3月発行、第33号）までをお送りしております。事務局では3か年分の在庫を保管しておりますので、順次発送しておりますが、お手元に届くまで若干時間がかかる場合もあります。会費納入にもかかわらず未着の学会誌がありましたら、恐縮ですが、学会事務局（アカデミーセンター）にご連絡ください。

7. 「マイページ」登録と内容更新のお願い

オーストラリア学会では会報の電子化を進めています。昨年度まで学会直前号のみ他の配布物と併せ紙媒体で発行していましたが、今年度より学会直前号を含むすべての会報を電子化します。会報電子版は学会ウェブサイトに掲載されますが、発行のお知らせは「マイページ」に登録された電子メール宛てに送られます。アドレスの登録・確認・更新をお願いいたします。

マイページ URL : <https://www.bunken.org/asaj/mypage/User>

8. 『オーストラリア研究』投稿募集および研究文献目録掲載のお知らせ

オーストラリア学会では、『オーストラリア研究』に掲載する論文を募集しています。投稿はいつでも受け付けております。2020年1月21日付で投稿要領を改訂しました。改訂版の投稿要領・投稿申込書・投稿先はウェブサイトをご参照ください。投稿申込書もウェブサイトからダウンロードしてください。2022年3月刊行予定の第35号の投稿は2021年8月末で締め切ります。不明な点などがあれば、編集担当理事・塩原良和 (shiobara@law.keio.ac.jp) までお問い合わせください。

第12号以降、会員の研究文献目録を掲載しております。引き続き会員の協力をお願いします。発表された著書、論文、報告書、翻訳などの中から、オーストラリア学会の趣旨に関係する研究文献を選び、電子メールでお知らせください。締め切りは2020年10月30日です。記入例はバックナンバーを参照し、掲載書式に準ずる形でお送りください。

投稿先：〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター「オーストラリア学会」担当

TEL : 03-6824-9372 FAX : 03-5227-8631 Email : asaj-post@bunken.co.jp

『オーストラリア研究』ウェブサイト : <http://australianstudies.jp/publish/index.html>

【諸届出／連絡先】

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター「オーストラリア学会」担当

TEL : 03-6824-9372 FAX : 03-5227-8631 Email : asaj-post@bunken.co.jp

【オーストラリア学会事務局】

〒340-0042 埼玉県草加市学園町 1-1 獨協大学外国語学部 永野隆行研究室気付

TEL : 048-943-1242 Email : tnagano@dokkvo.ac.jp

会費振込先：00190-3-157063 加入口座名：オーストラリア学会

※ 本会報は学会記録のほか、会員からのご意見や著書・新刊情報などを掲載します。学会事務局までお送りください。なお紙面の制約上、掲載できない場合がありますことをご了承ください。

[編集担当：藤岡伸明 (静岡大学) / 編集協力：小野塚和人 (神田外国語大学)]